

件名 「地域マップづくり」

8月25日(金) 主催 川下中学校区地域教育ネット協議会

－ 子供たちによる危険度評価 －

愛宕小4年生、愛宕小出身の川下中2年生、両校の先生・保護者、及び自治会長さんなど合計約100人が参加して行われました。参加者は12ブロックに班分けし、見通しの悪い交差点や側溝・水路、公園・空地など危険が潜む箇所や地域の名所など良いところをシートに記入しました。

この取組みにより、子どもたち目線で危険（衝突や墜落など）を予知することや、地域の魅力を知ることができました。

また、門前町2丁目ブロックでは地域の良さを見出すことは難しかったですが、その昔吉川藩が構築した尾津干拓の用水路が今も残っている話や、愛宕地区の忠魂碑の話などで地域の歴史を知ることができました。



地域を調査中のグループのみなさん（小学4年生、中学2年生、教員、保護者、自治会長さん）



開会行事で沖村愛宕地区自治会連合会長の挨拶



転落危険箇所